市報7.25 TOKAMACHI 平成22年(2010) July 第128号

とおかまち

ワン・ツー・スリーで楽しく制作

7月3日㈯、浦田克雪管理センターで、大地の祭りに展示する作品づくりを手伝うワークショップが開催されました。オーストラリア人アーティストのモード・バースさんのシルクとフェルトを織り交ぜた作品づくりに参加した10人の子どもたちは、材料のフェルトを思い思いに飾り付けました。丸めてから50回まわす工程では、みんなで英語で数を数えながら楽しく作業しました。

主な内容

- 地域おこし協力隊活動紹介・懇談会……2-5
- 職員募集／子育て支援課のお知らせ ほか……6-7
- 大地の祭り／美術展作品募集 ほか……8-9
- 協働のまちづくり情報……10-11
- 水道事業のお知らせ／星空散歩 ほか……12-13
- 青年海外協力隊帰国／はたログ ほか……14-15
- 地域の風～支所からのたより～……16-17
- きらめき青春／お～い!昔 ほか……18-19
- まちの話題TOPICS／お知らせ・ガイド…20-25
- この時　熱中・夢中……26

選ばれて住み継がれる十日町市へ

地域おこし協力隊の活動を紹介します その2

■問合せ：企画政策課協働推進係　☎757―3693

市報6月10日号で「地域おこし協力隊」についての説明や紹介をしましたが、7月1日㈭に4人の新しい隊員を採用し、目標としていた15人体制が整ったことから、あらためて協力隊事業についてお知らせします。

地域おこし協力隊員の一日

隊員は非常勤特別職の公務員として採用しています。そのため、各隊員には出勤場所でもある拠点（支所や公民館）があります。隊員は毎朝それぞれの拠点へ出勤し、活動内容を確認後、現場などに出掛けます。活動を終えると、拠点に戻り、その日の活動実績の記録・報告をし、隊員の一日が終了します。

隊員には、週35時間（週5日の勤務で午前9時～午後5時が基本）を目安とした勤務時間となるよう求めています。また、地区・集落での道普請などの共同作業は休日に行われることが多いので、隊員の休日は、土・日曜日、祝祭日に限定していません。

隊員に依頼したいことがある場合

各地区長や拠点をとおして依頼するところもあれば、隊員本人が直接住民に声をかけながら依頼内容を探し出すなど、配置地区、集落、隊員の活動期間の違いによってさまざまです。詳しくは隊員の拠点に確認してください。隊員の配置状況、拠点は下表のとおりです。

危険が伴うもの、個人的なものと判断されるような依頼は受けられない場合もあります。地区・集落の皆さんから納得してもらえる内容となるようお願いします。

隊員を育て、定住に結び付けるために

隊員の活動範囲は現時点では、広くても配置地区内です。まだ採用して間もない隊員もいて、地区の中でも特定集落での活動が中心になることがあります。今後、隊員本人の技能や作業内容などを見ながら活動範囲を広げていく予定です。

隊員には車両やパソコンを貸与しているほか、活動に必要と思われるものは準備しますが、本来、依頼する側で対応するべきものは依頼者側で用意し、作業の進め方や道具の使い方などを指導してもらっています。

市では、15人の隊員がこの地を気に入り、将来的に定住してくれることを望んでいます。市民の皆さんも、ぜひ、隊員を厳しくも温かい目で見守っていてください。

7月1日現在の地域おこし協力隊配置状況

地域	配置地区（集落）	隊員数	拠点
十日町	美佐島地区（赤倉ほか）	1人	中央公民館
	飛渡地区（池谷ほか）	1人	飛渡公民館
	吉田地区（鉢・中手・中平・名ヶ山中心）	1人	吉田公民館
	東下組地区（漉野ほか）	1人	下条公民館
川西	仙田地区	2人	川西支所地域振興課
中里	高道山地区（白羽毛ほか）	1人	中里支所地域振興課
	倉俣地区（芋川・清田山中心）	2人	
松代	奴奈川地区（星峠中心）	1人	松代支所地域振興課
	中部地区（太平中心）	1人	
	峰方地区（蓬平中心）	1人	
松之山	布川地区	2人	松之山支所地域振興課
	浦田地区	1人	
合計		15人	

地域おこし協力隊紹介

6月10日号の市報でした8人の隊員を紹介します。①配置地区／前住地②抱負③十日町市の印象、4月までに配置した7人の隊員を紹介しました。今回、6月と7月に採用

嵐（あらし）　主税（ちから）さん
（6月1日配置）

①松代・中部地区／東京都
②十日町産の商品のみを扱った直売所の運営。首都圏を対象とした産地直売システムの構築。地場産加工品の開拓。
③悪い人が来たらどうしようかと心配になるほど、おじちゃま、おばちゃまが純真ですてきです。

門脇（かどわき）　洋子（ようこ）さん
（6月1日配置）

①十日町・吉田地区／神奈川県
②山村の暮らしの知恵を、若い世代につなげていきたいと思います。
③お米も、野菜も、お酒もおいしく、人情味あふれる土地です。

高橋（たかはし）　治夫（はるお）さん
（6月1日配置）

①十日町・東下組地区／埼玉県
②生産を通じた他地域（都市部）との持続的な交流。生活基盤の安定を図ることは、地域を守ることでもあると思います。
③人が良いと感じました。自然が豊富で、生まれる前の私のふるさとのように錯覚させられます。

髙橋（たかはし）　典子（のりこ）さん
（6月1日配置）

①松之山・浦田地区／埼玉県
②地域での交流をとおして生活の知恵や技術を知りたいです。浦田になじんで地域の一員となり楽しく生きていきたいです。
③地域の人がお互いに見守り合い、支え合って生活していることに魅力を感じます。

内山（うちやま）　正美（まさみ）さん
（7月1日配置）

①十日町・美佐島地区／新潟市
②地域に溶け込み十日町での生活を地元の人たちといっしょに楽しんでいきたいです。
③親切な人が多いと思います。まだ来たばかりですが、たくさんの人に親切にしてもらいました。ありがとうございます。

中島（なかじま）　大介（だいすけ）さん
（7月1日配置）

①川西・仙田地区／千葉県
②農作業のみならず、地域が必要としているさまざまな活動に取り組んでいきたいです。任期中に川西の新たな特産品を開発するのが目標の1つです。
③温和な人が多く、せかせかしていないと思います。

五十嵐（いがらし）　潤一郎（じゅんいちろう）さん
（7月1日配置）

①川西・仙田地区／埼玉県
②十日町の豊かな資源、魅力を掘り起こし、多くの人に伝えたいです。住みやすく、活気のある町づくりに貢献したいです。
③心優しく、親切な人が多いという印象です。

小山（こやま）　友誉（ともたか）さん
（7月1日配置）

①松代・峰方地区／東京都
②皆さんの意見を聞き、何が必要かをしっかり把握したいです。農作業や福祉的な部分でもお手伝いさせてもらいたいです。
③都会人が帰って来たい田舎の原風景が残っている数少ない場所だと思います。

～楽しく意見交換・情報交換しよっそ～

地域おこし協力隊と市長との懇談会が開催されました

7月9日㈮、千手中央コミュニティセンターで地域おこし協力隊員と関口市長との懇談会が開催されました。15人の隊員全員が顔をそろえた初めての企画で、隊員同士や市長と忌たんのない意見が交わされました。また、隊員のほか2組の隊員の家族も参加し、懇談会の後に行われた交流会で親ぼくを深めました。

懇談会では、それぞれ隊員の自己紹介の後、昨年9月から活動を開始している布川地区の佐藤美保子隊員、今年4月から活動している倉俣地区の森谷哲郎隊員から活動事例が紹介されました。その後の活発な意見交換も含めて、主な内容を紹介します。

活動事例紹介

佐藤隊員からは、先輩としてほかの隊員にアドバイスがありました。

「布川地区全体を担当しています。地域おこしとは何なのかが常に頭にありました。地域行事に参加したり、お茶の間に参加したりして、地域が何を必要としているかを見つけることが重要です。その際、私たち隊員が何者なのかを地域の人たちに知ってもらうことに努めました。初めは、協力隊が地域に特別なことをすると思っていましたがそうではなく、少子高齢化の地域に少しの手助けをして地域を元気にすることが私たちの仕事だと、今は思っています。

一番の地域おこしは、3年の任期終了後も、この地域の住民として生活を楽しんでいくことだと思います」。

佐藤美保子隊員（布川地区）

森谷隊員からは最近活動を始めた隊員として、活動内容の紹介がありました。

「芋川集落を中心とした倉俣地区を担当しています。芋川集落は中里地域の中でとても元気な集落です。最近では震災復興基金を活用して清津川プレスセンターを建設しました。また、地域住民が自ら取材する『きよつう』という広報紙を発行しています。集落内は同じ名字が多く、みんな親戚みたいで集落の結束が強いと感じました。毎日が地域の勉強ですが、お酒の席は特にチャンスです。お酒を飲むときが一番情報が手に入ります。このとき、翌朝忘れないようにメモを取るように心がけています。

これからの活動は、「おもてなし集落」を目標に掲げ、広報紙の継続発行など情報発信を強化していきます。広報紙の編集に必要なパソコン操作講習会を開催するなど、できることから始めたいと思います」。

森谷哲郎隊員（倉俣地区）

関口市長の発言

皆さんの若い力、元気な力に期待しています。私は、ふれあいトークで週1回は地域に出向いて、直接地域の人から話をうかがいます。協力隊が活動している地域に入ると、とてもお世話になっているという話をよく聞きます。

協力隊の強みは、常に地域の中にいることで住民に深くかかわり、ニーズにすぐに応えられることにあります。皆さんの存在が住んでいる人の心に刺激を与え、地域が明るくなったと思ってもらえれば良いと思います。

協力隊ご家族紹介

多田 美紀さん（32歳）
和正くん（2歳）

2月に東京都渋谷区から池谷集落に引っ越してきました。来る前から集落の人たちのことは知っていましたが、初めての田舎暮らしということもあり、最初は不安でいっぱいでした。

でも、皆さんとても親切にしてくれて、慣れないながらも楽しく生活しています。買い物には少し不便ですが、自然がたくさんあり、畑をしたり、子どもと自然に親しんだりしています。

意見交換

意見交換では、さまざまな意見や提案が出されました。一例を紹介します。

十日町市の印象・活動をとおしての感想

◆大人も子どももあいさつがきちんとできている。コミュニケーションをとるうえで大切。
◆集落には親切な人がたくさんいる。
◆言葉の響きがきれい。
◆みんな控えめな性格で、自立心が強い。
◆冬は厳しいが、みんな自分の住んでいるところを愛している。協力隊はそのような凛とした生き方の人をサポートしていくためにある。
◆日本の原風景が広がる美しい場所。
◆ご飯や酒など食べ物がおいしい。
◆最初のころは、地域の人から「都会から来た素人に何ができる。すぐに帰るんじゃないの」と見られているように感じたが、冬期間の除雪の手伝いなど、地域の人に見える活動をするうちに、少しずつ役に立っていると感じた。集落の人の目に見える活動が大切。

地域や行政に要望したいこと

◆地域おこし協力隊の仕事は、そこで暮らしている人が楽しく生き生きと生活できるようにサポートすること。自然を魅力と感じてそこに住みたいと思う人はたくさんいるが、住む人が自給して生活できるような政策を提案してほしい。
◆「何もないのが魅力。雪が降るのが魅力」当たり前なことでも、そこで生活している人は気づかないことが多い。地元の人には地域の魅力に自信を持ってほしい。
◆行政には空き家を残していけるようにしてほしい。雪の問題で空き家を管理できず、お金をかけて壊すことがある。次に来る人のためにも残すことはできないか。
◆観光客目線でみると、観光案内看板などがとても見づらい。目的地近くで迷わないような工夫がほしい。

平成23年度採用 十日町市職員（作業療法士）募集

平成23年度採用の十日町市職員採用試験を実施します。

■問合せ　総務課人事係　☎757―9787

●募集職種・人数・受験資格

作業療法士　1人

作業療法士の免許を有する人（平成23年の国家試験での取得見込者含む）で、昭和50年4月2日以降に生まれた人

●試験方法

【第1次試験…筆記試験】

期日＝9月19日㈰

会場＝十日町保健センター

試験科目＝教養試験、作文、適性試験

【第2次試験…面接試験】

期日＝10月下旬～11月上旬予定（会場など詳細は、1次試験合格者に直接通知）

●採用日

平成23年4月1日以降（所定の時期までに免許を取得できなかった場合は採用されません）

●申込み

土・日曜日、祝日を除く8月13日㈮までの午前8時30分～午後5時15分に、必要書類を総務課人事係に提出（持参する場合は本人以外でも可、郵送可※8月13日㈮までの消印有効）

●必要書類

①職員採用試験申込書（総務課人事係に配置、市ホームページにも掲載）

②成績証明書（最終卒業学校のもの。来春卒業見込者は最近までのもの）

③作業療法士免許証の写し（取得見込者を除く）

④返信用切手（80円切手2枚）

※申込書類は返却しません

●給与（初任給）

158、700円（平成22年4月1日現在、3年制の指定学校など新卒者の場合。経験年数により異なります）

参議院議員通常選挙 十日町市の結果

第22回参議院議員通常選挙が7月11日㈰に行われました。即日開票の結果、新潟県選出議員選挙で田中直紀氏と中原八一氏が当選しました。開票結果などをお知らせします。

※新潟県選出議員選挙

	候補者名	得票（全体）	得票（十日町市）
当	田中　直紀	439,289	12,932
当	中原　八一	412,217	13,232
	近藤　正道	200,182	4,987
	武田　勝利	73,579	2,715
	安中　　聡	24,300	340
	笠巻　健也	10,987	317

※投票者数

	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
県選出	50,194	35,748	14,446	71.22%
比例代表	50,194	35,751	14,443	71.23%

※比例代表選出議員選挙で同姓または同名の候補者がいた場合、その姓だけや名だけが記載されたような票は、それらの候補者の得票として案分されるため、小数点以下の得票が生じます

※比例代表選出議員選挙

政党名	得票（十日町市）
自由民主党	13,943.145
民主党	9,527.854
公明党	2,785.780
みんなの党	2,631.311
日本共産党	1,979.817
社会民主党	1,356.840
国民新党	760
女性党	385.458
新党改革	372
たちあがれ日本	303.093
幸福実現党	181.911
日本創新党	92.777

子育て支援課からのお知らせ

■問合せ：子育て支援課子育て支援係

☎757―3719、または各支所市民課

8月分から、父子家庭にも児童扶養手当が支給されます

ひとり親家庭に対する自立を支援するため、8月分から父子家庭の父にも児童扶養手当が支給されます。児童扶養手当を受給するためには、申請が必要です。

●児童扶養手当とは

父母の離婚などで、父または母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭）の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として、支給される手当です。

●父子家庭の支給要件

次の①～⑤のいずれかに該当する子どもについて、父がその子どもを監護し、かつ、生計を同じくしている場合に支給されます。

①父母が婚姻を解消した子ども

②母が死亡した子ども（父及び子どもが遺族年金の受給資格のない場合）

③母が一定程度の障がいの状態にある子ども

④母の生死が明らかでない子ども

⑤その他（母が1年以上遺棄している子ども、母が1年以上拘禁されている子ども、母が婚姻によらないで懐胎した子どもなど）

●手当額（月額）

受給資格者（ひとり親家庭の父や母など）及び扶養義務者の所得などにより決められます。

◇児童1人の場合

全部支給：41、720円

一部支給：41、710円～9、850円

◇児童2人以上の加算額

2人目：5、000円

3人目以降1人につき：3、000円

●父子家庭が受給するためには？

児童扶養手当を受給するためには、申請が必要です。7月31日㈯までに支給要件に該当している人は8月2日㈪から受付を始めますので、11月30日㈫までに申請をしてください。初回は、8月～11月分を12月に振り込みます。

※11月30日㈫までに申請し、認定されると8月分から支給されます。なお、11月30日を過ぎると申請の翌月分からの支給となり、8月分から支給されません

※8月1日以降に支給要件に該当した人は、できるだけ早く申請をしてください。申請の翌月分から支給されます

●申請手続きに必要なもの

印鑑、戸籍謄本

4～7月分の児童扶養手当及び父子家庭支援手当を振り込みます

児童扶養手当は、離婚などにより父と生計を同じくしていない児童を養育している母などに、父子家庭支援手当は、離婚などにより母と生計を同じくしていない児童を養育している父などに支給されます。

4月～7月分を8月11日㈬に振り込みます。

●手当額：受給者により異なるので、証書で確認してください。

児童扶養手当の現況届・一部支給停止適用除外事由届出書を提出してください

現在、児童扶養手当を受けている人は、現況届（受給後5年を経過している人については一部支給停止適用除外事由届出書も必要）を提出しないと手当が支給停止されます。忘れずに提出してください。現況届などは後日送付しますので、期限内に必ず提出してください。

●提出期間：8月2日㈪～31日㈫

●持参するもの：市からの送付書類、児童扶養手当証書（支給されている受給者のみ）、印鑑

ひとり親家庭等医療費受給者証更新のお知らせ

ひとり親家庭等医療費受給者証の交付を受けている人は、毎年更新の手続きが必要です。手続きをしないと医療費助成を受けられません。更新が必要な人には後日通知しますので、期限内に必ず手続きをしてください。

●更新期間：8月2日㈪～31日㈫

●持参するもの：市からの送付書類、受給者証、印鑑、該当する保護者と子どもの医療保険証の写し

「大地の祭り」で夏休みの思い出づくり♪

小・中学生限定

アート作品を巡る無料バスツアー

大地の芸術祭の作品を地元の小・中学生から見て楽しんでもらおうと、無料のツアーを企画しました。子どもだけでも、保護者同伴でも参加できますので、夏休みの思い出づくりや、自由研究の題材を探している人は、ぜひ参加しませんか。

近い将来、作品に刺激された子どもが著名な芸術家になるかも!!

◆**期日**：8月9日(月)・21日(土)

◆**集合・解散時間**
午前9時十日町駅西口集合
午前9時30分まつだい駅集合
午後4時30分まつだい駅解散
午後5時十日町駅西口解散

◆**参加費**：無料

◆**定員**：先着各20人

◆**その他**：弁当を持参するか、おにぎりセット（500円）を予約してください。小・中学生はパスポートまたはパスポート引換券、保護者はパスポートを持参してください。

◆**申込方法**：運行日の2日前までに、電話またはFAXで申し込んでください（申込みには氏名、学校名、参加日、参加人数、集合場所、昼食の有無、連絡先が必要です）。

スタンプラリーのお知らせ

大地の芸術祭の作品を楽しく巡るために、スタンプラリーを実施します。作品看板に設置してあるスタンプを押して、スタンプを集めましょう。集めた人には、すてきな賞品を用意しています。

スタンプラリー用紙は、8月1日(日)から空家・廃校作品などに配置します。

申込み・問合せ
「大地の芸術祭の里」総合案内所
☎595―6688
FAX595―6181
観光交流課芸術祭企画係
☎757―2637

中心市街地活性化コーディネーターを募集します

十日町商工会議所は、十日町市中心市街地のにぎわい創出のために活動する、情熱ある「中心市街地活性化コーディネーター」を募集します。

◎**募集職種・人数**
中心市街地活性化コーディネーター　1人

◎**応募資格**：次のすべてに該当する人
失業中または離職予定の人／中心市街地活性化に興味を持っている人／心身ともに健康な人／普通自動車免許を持っている人／パソコン操作ができる人

◎**業務内容**：
◆中心市街地における人的なネットワーク形成のコーディネート
◆商店街、商店の販売促進のための共同事業など、商業振興を図るための企画や運営
◆街中のにぎわい創出のためのイベントなどの実施事業サポート など

◎**給与**：月額350,000円
（時間外手当70,000円を含む）

◎**選考方法**：第1次選考＝書類審査、小論文
第2次選考＝面接
※日程は応募者に別途通知

◎**申込み**：8月11日(水)午後5時までに、必要書類を十日町商工会議所に提出（土・日曜日、祝日は休み）
※郵送の場合は8月11日(水)の消印まで受付

◎**必要書類**：申込書（問合せ先のホームページから取得）、自筆の履歴書、小論文（400字詰原稿用紙5枚以内で、テーマ「中心市街地で実施したい活動または目標について」）、住所・氏名を記入し80円分の切手をはった長形3号封筒1通　※応募書類は返却しません

◎**申込み・問合せ**：十日町商工会議所
〒948-0088十日町市泉17番地　☎757-5111
http://www.tokamachi-cci.or.jp/bosyu/

第43回 十日町市美術展作品募集

部	門	作品規格　（ ）内は大きさ
第1部	日本画	額ぶち付きのこと（100号まで）
第2部	洋　画	油絵・水彩・パステルなど、額ぶち付きのこと（8号～100号）
第3部	版　画	額装（モノタイプ版・ドライマウント加工は不可）（長辺116cm以内）
第4部	現代美術	（常識の大きさを超えないこと）
第5部	彫　刻	（常識の大きさを超えないこと）
第6部	工　芸	染・織・焼物・つる・漆・革・竹・わら・紙工芸など（縦・横・高さとも180cm以内）
第7部	書　道	額装、枠張りまたは軸物表装（仕上がり寸法が縦額は縦182cm以内、幅76cm以内。横額は縦76cm以内、幅152cm以内） ※釈文票は楷書ではっきりと記入すること。ペン書き・ワープロなど可
第8部	写　真	木製パネル張り。額ぶち不可（単写真は半切以上、全紙まで。組写真は長辺103cm以内）

◆**会期**：10月16日(土)～19日(火)

◆**会場**：市民体育館

◆**出品作品**：同一部門1人2点以内（ほかの公募展未出品作品に限る）、額装する場合はガラス不可

◆**出品料**：
一般／1点1,000円、高校生以下／1点500円

◆**作品搬入出**：
搬入／10月12日(火) 正午～午後8時に会場持参
搬出／10月19日(火) 午後4時30分～6時30分

◆**作品指導会**：10月13日(水) 午後5時30分～7時

◆**授賞**：市展賞（賞金3万円）、奨励賞（同1万5,000円）、佳作賞（同5,000円）ほか

◆**審査員**：山本安雄氏（日本画・洋画・版画）、郷晃氏（現代美術・彫刻・工芸）、田邉玉翠氏（書道）、熊切圭介氏（写真）

◆**募集要項**：各公民館、情報館に配置。市ホームページに掲載

◆**問合せ**：中央公民館　☎757-5011

情報館フェア（仮称）の実行委員を募集します！

今年は国民読書年ということもあり、情報館ではさまざまな事業を展開しています。

その一つとして、秋の読書週間（10月27日(水)～11月9日(火)）を中心に多くの市民から情報館に足を運んでもらうため、「情報館フェア（仮称）」を開催します。

現在、その準備や運営を職員といっしょに担ってもらう実行委員を募集しています。ぜひ応募してください。

■**応募資格**
特にありません。情報館の活動に興味がある人ならどなたでも応募できます。

■**実行委員の役割**
情報館の職員といっしょに行事を企画し、準備を行います。スタッフとして当日、運営に協力してもらいます。

■**報酬**
無償での活動となります。

■**「情報館フェア（仮称）」に向けて現在考えられているアイデア**

・絵本や図書に関係する講演会
・読み聞かせの特別企画
・情報館の施設を利用した音楽会や演奏会
・寄贈された貴重な資料の特別展示
・閉架書庫など普段市民が見ることができない部分の特別公開
・絵本や物語の内容に関係した工作やワークショップ

このような企画を皆さんといっしょに練り上げていきたいと考えています。これ以外にも良いアイデアがありましたら、ぜひ実行委員会の中で提案してください。

■**申込み・問合せ**
情報館　☎750―5100

2010 国民読書年

協働のまちづくり情報㉕

十日町市流「市民活動支援組織（中間支援組織）」検討始まる

千葉県大綱白里町まちづくりサポートセンター

平成20年度から始まった「協働のまちづくり推進事業」。本年度は、引き続き「モデル事業」を推進するほか、「市民活動支援組織の検討」・「市職員が考える協働のまちづくり」など新しい取り組みを実施していきます。今回はその中で、先日始まったばかりの「市民活動支援組織検討委員会」についてお知らせします。

協働のまちづくりモデル事業・十日町市〇〇ネット交流会

■市民活動支援組織検討委員会

これまでのモデル事業の中で、とりわけ市民活動団体の皆さんが多く参加した「十日町市〇〇ネット」や「みんなの芸術祭・地域おもてなし事業」。その中で参加団体同士の情報交換・意見交換が行われました。皆さんの意見を聞くと、活動内容はそれぞれ違うものの、悩みや意見には共通しているものがあります。

それは、「人・情報・金」をどうつなぐかというもので、それらをつなぐ情報やネットワークづくりの拠点を求める声が大きくなってきています。

そこで本年度は、市民活動を進めるうえで、市民活動団体と行政の中間で、各種団体を支援をする拠点（組織）のあり方について、その必要性も含めた検討を7月から行っています。

■市民活動支援組織（中間支援組織）って何？

市民活動支援組織は、広く「中間支援組織」と呼ばれるもので、市民と行政をつなぐ組織として近年全国各地で設立され、まちづくりサポートセンター・市民活動支援センターと呼ばれています。

業務内容は市民活動の拠点や各種情報提供、ボランティアのマッチング、交流イベントの実施、市民団体に対する研修やセミナーの開催など幅広いものとなっています。

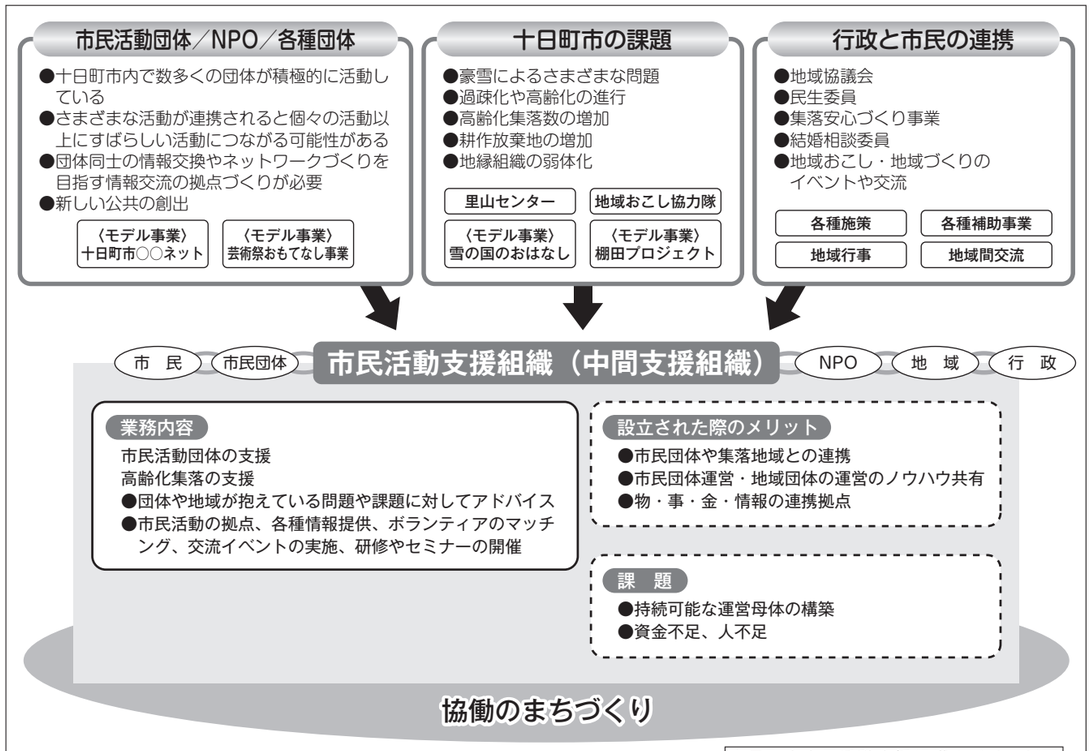
神奈川県藤沢市市民活動推進センター

■十日町市流の組織はどんなもの？

全国で先進的と言われているものは、もともと市民活動が盛んな都市部に集中しています。十日町市のような「中山間地域・豪雪地域・高齢化集落が多数」といった地域にとっては、都市部で成功したものをまねするだけでは、本来の意味で「市民活動支援・中間支援」はできないので、十日町市の実情にあったものを設立する必要があります。

また、市民活動支援組織に対する市民のニーズは、協働のまちづくりモデル事業などで高まっていますが、まだ一部であり市民全体まで高まっているとは言えません。

そこで、検討を行う場合には、まず第一に「本当に市民活動支援組織が必要か」ということを検討します。そのうえで必要という結果になれば、先進地の模倣ではない「十日町市流の市民活動支援組織」を検討していきます。



十日町市市民活動支援組織のイメージ図

■市民活動支援組織検討委員会の構成員

市民活動団体やＮＰＯ法人の事務局員や実務担当者、協働のまちづくりモデル事業の参加者を中心に15人程度で検討しています。

■いつまで検討するの？

7月から12月までの6か月間で方向性を見いだし、年度末の「協働のまちづくりフォーラム」で公表する予定です。途中経過も、市報やホームページで、随時お知らせしていきます。

■問合せ：企画政策課協働推進係
☎757―3693

水道事業のお知らせ

平成21年度水道事業下半期の業務状況と22年度予算をお知らせします。

■問合せ　上下水道局事務係　☎757-3115

21年度下半期の業務状況

給水業務量の状況

平成21年10月１日～22年３月31日

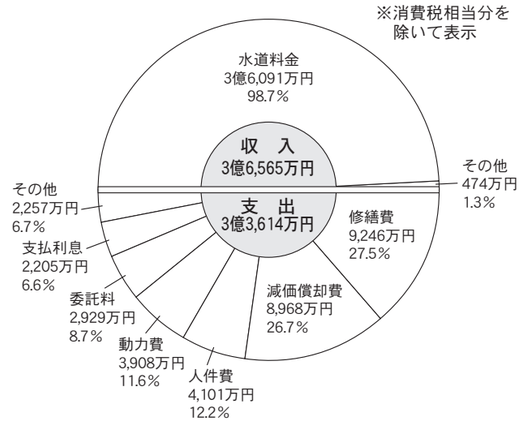
区分		21年度下半期	20年度下半期	前年度比 増減	前年度比 比率(%)
給水戸数(栓)		12,248	12,153	△95	△0.7
給水量	総数(㎥)	1,793,727	1,820,429	△26,702	△1.4
	一日平均(㎥)	9,855	10,002	△147	△1.4

※給水戸数は、調定件数（平均）です
※給水量は、収入調定水量です

損益計算書

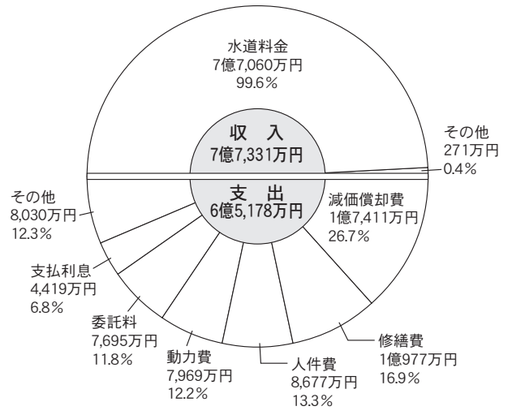
平成21年10月１日～22年３月31日

※消費税相当分を除いて表示



22年度予算

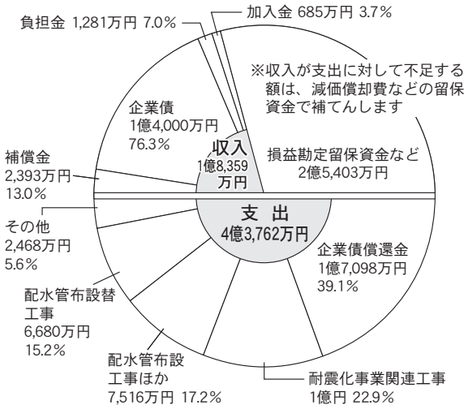
収益的収入及び支出



（業務の予定量）

1．給水戸数……　11,400戸
2．年間総給水量……　3,688,000㎥
3．一日平均給水量……　10,104㎥

資本的収入及び支出



家の外に水道をお持ちの皆さんへ

これから暑い時期を迎え、自宅や作業所などの外に設置されている水道の利用が増えることが予想されます。外の水道の管理は、持ち主が責任を持って行ってください。第三者に勝手に水を使われても、料金を減免できる規定はありませんので管理には十分ご注意ください。使わないときは蛇口のハンドル部分を外すなどの対策をお願いします。

認定農業者連絡協議会の取り組み

十日町市認定農業者連絡協議会（高野茂実会長・会員227人）では、全会員でエコファーマーの認定を目指すことを７月５日㈪の総会で決議しました。この取り組みは、環境と調和した農業を行い、安心・安全で付加価値のある農産物の生産を目指すものです。地域農業の中心的役割を担っている認定農業者が、環境保全型農業の推進を図ることにより、農産物のブランド力強化が期待されます。

■**問合せ**：農林課農業企画係
☎757-3120

※エコファーマー＝有機物による土作りを行いながら農薬や化学肥料の使用量を減らした計画を策定し、法律に基づき県知事が認定した農業者

8/1㈰ 湯の里ノルディックウォーキングin松之山参加者募集

～「たっしゃで100」対象事業～

ポールを使って楽しく歩いた後は、松之山温泉を満喫します。さらにマクロビスイーツで健康と美しさを体感しませんか。㈳全日本ノルディック・ウォーク連盟公認指導員が優しく歩き方をアドバイスします。運動のできる服装でご参加ください。※小雨決行

◆**日時**＝８月１日㈰　午前９時30分～（９時受付）
◆**集合場所**＝松之山温泉入口駐車場
◆**コース**＝温泉街湯の森コース（約２時間）
◆**参加料**＝大人2,000円、小学生以下1,000円
※参加料当日持参。ポールレンタル300円
◆**持ち物**＝着替え、タオル、飲み物、ポール
◆**申込み**＝７月30日㈮までに、申込書（問合せ先に配置、または吉田CCネットのホームページからダウンロード）を吉田ＣＣネット事務局へ持参、またはFAX752-5240もしくは松之山温泉ビジターセンターへ持参またはFAX595-8588
◆**問合せ**＝吉田CCネット事務局（吉田公民館内☎752-2874）http://www.yoshidacc.net/

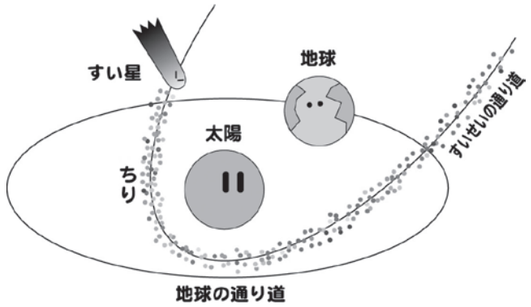
星空散歩

…プ…ラ…ネ…タ…リ…ウ…ム…

ドーム中里
き★ら●らからの便り④

★問合せ　中里公民館　☎ 763-2493
※きららの番組情報は21ページに掲載

★夏の星空でひときわ目を引くのが３つの１等星で形作る大きな三角形です。これを『夏の大三角』と呼び、夏の星空を探す目印になっています。３つの星は「こと座のベガ」「わし座のアルタイル」「はくちょう座のデネブ」と呼ばれています。ベガとアルタイルは天の川を挟んで向かい合っています。もうお分かりですね。そうです。ベガは七夕のおりひめ星、アルタイルはひこ星です。晴れた夜には夕涼みがてら、夏の星空観察をしませんか。



★皆さんは流れ星を見たことがありますか。普段は１時間に２、３個しか見ることができませんが、特別な日には多くの流れ星を見ることができます。これを流星群と言います。平成13年11月18日から19日未明にかけて大出現したしし座流星群は大きな話題になりました。流星群が起きる仕組みは、すい星と密接な関係があります。すい星が太陽に近づくと熱で溶け出し、通り道にたくさんのちりを残していきます。このちりの中を地球が通るとちりが燃えて流れ星になります。８月12日㈭・13日㈮にかけてペルセウス座流星群が極大（流れ星が多く見られる日）となります。夏は流れ星を観測しやすい季節です。皆さんも流れ星の観察に挑戦してみませんか。

青年海外協力隊員が帰国後 市長訪問しました

7月7日(水)、2年にわたり青年海外協力隊（20年度1次隊）隊員として派遣されていた高橋真友子さん、奥平百合さん、藤田理生さんが6月に活動を終え帰国し、関口市長を表敬訪問しました。

隊員の皆さんは、現地での活動内容をそれぞれ市長に報告。口をそろえて、「学びの多い2年間だった」と話し、外国の状況を見ることで、逆に日本を冷静にみることができたと語りました。海外で貴重な体験をした隊員の皆さんの、今後の活躍が期待されます。

隊員の皆さんの派遣国と活動内容は次のとおりです。

●**高橋真友子さん**（30歳・西本町3）
派遣国：バングラデシュ
活動内容：首都ダッカ市の廃棄物管理局で、住民に対してゴミ問題などの衛生環境に関する教育や啓蒙活動を行う。

●**奥平百合さん**（36歳・松代）
派遣国：ベトナム
活動内容：ドンナイ省養護学校で、障がいのある子どもたちに美術教育を指導。

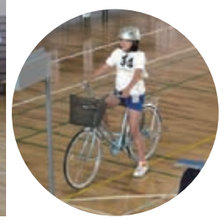
●**藤田理生さん**（25歳・干溝）
派遣国：モルディブ
活動内容：ラスドゥ島の小学校で体育と図工を指導し、現地教師への技術移転を行う。

左から、藤田さん、奥平さん、高橋さん、関口市長

川治小自転車部が県大会2連覇
交通安全子ども自転車県大会優勝で全国へ

6月26日(土)に行われた第4回交通安全子ども自転車新潟県大会で、川治小Aチームが優勝、Cチームが3位に入賞し、団体優勝2連覇の快挙を成し遂げました。8月に東京ビッグサイトで行われる全国大会に向け、川治下町の村山和宏さん（サイクルショップムラヤマ）や交通指導員らの指導のもと、毎日練習を積んでいます。

川治小は、昭和47年から県大会6連覇、今回で通算9回の団体優勝で、全国大会優勝の実績もあります。学科・安全走行・技能走行テストの合計得点で競い、川治小Aチーム〈伊藤明歩さん（6年）、玉村和さん（6年）、伊藤菜緒さん（5年）、椎野杏梨さん（5年）〉が優勝、Cチーム〈北井雄大さん（5年）、山田竜聖さん（5年）、村山大登さん（5年）、増田千笑美さん（6年）〉が3位。個人の部は玉村和さんが優勝、伊藤明歩さんが2位、村山大登さんが3位、増田千笑美さんが4位、若山莉奈さん（6年）が8位、伊藤菜緒さんが10位と、圧倒的な実力を見せました。部長の伊藤明歩さんは、「全国大会は声も大きく実技もレベルが高いですが、自分達の実力を発揮したい」と話し、個人優勝の玉村さんは、「これからの練習でさらに苦手な点を克服し、減点を減らすよう頑張りたい」と意気込みを語りました。



と・お・か・ま・ち
事業所情報紙 はたログ
その20

十日町の働く現場を紹介します。

■問合せ　産業振興課　☎757-3139

株式会社　丸富美

～産地のきものを中心に呉服全般や宝飾品を販売する会社で、きものの クリーニングや修整などきめ細かなアフターサービスにも対応しています。社屋2階は260畳ほどのきもの展示用の大広間があり、どなたでも気軽に見学できます～

昭和52年創業で、平成18年に今の明石工業団地に本社を移しました。産地直送の利点を生かし、全国各地で呉服の販売会を開催しています。お客様との直接の対話の中で、商品ニーズや各種情報を収集しながら事業を展開。また、各地できもの茶話会を開き、きものの思い出話やコーディネート、きものを着る機会づくりなど『きもの何でも相談』を行っています。このような会をきっかけに、「きものっておもしろい」「またきものを着たい」と参加者からきもの文化のすばらしさを再認識してもらい、それが縁となって長いお付き合いになっています。ほかにも年に５回ほど、市内外のお客様を対象としたきものの展示会を企画。現在、本社２階で『全国紬展（沖縄編）南風のとおる路　琉球染織』を開催し、希少価値の高い沖縄の時代衣装や現代の染め織品を紹介しています（７月26日(月)まで）。これらの取り組みをとおして、きもの文化や伝統技術を継承していくとともに、品質の優れた国産絹を守るため、“純国産絹取扱店”として日本のシルク製品の伝承に貢献していきます。

株式会社　魚沼農産

～越後名物の「笹だんご」や「ちまき」、自社精米した魚沼産コシヒカリ、生切りもちなどを製造・販売しています。市内販売はもとより、全国発送も受け付けていて、米どころ十日町の“食の魅力”を全国に発信し、常に本物志向を追求しています～

昭和53年に米ともちの販売店として開業しました。現在は、笹だんごやちまき、和菓子の製造を行っています。もちろん、商品はすべてお母さんたちの手作り。笹だんごは一つ一つ丁寧に笹の葉で包みこみ、手際良くスゲで束ね、多いときで１日3,000個作ることもあります。そのほかにも、菓子店からの委託業務としておはぎや柏もちづくりも手掛けています。

米の販売は、関東圏を中心に80人ほどの会員がいて、地元魚沼産コシヒカリを会員価格で提供し、指定された日に、精米したてのお米を毎月発送するシステムで喜ばれています。また、現在は笹だんごなどを越後湯沢駅のお土産品売り場でも販売していて、旅行客の皆さんなどからとても好評を得ています。

今後は、松之山の「しんこ餅（もち）」のように、観光客に喜ばれる「中里ならではの特産品」開発と製造販売を目指し、観光客をターゲットにした観光産業にも力を入れながら、“粘りと足コシの強い経営”を進めていきます。

株式会社　丸富美

代表者：代表取締役　丸山　忠一
所在地：十日町市明石町41
連絡先：☎757-1588
ＵＲＬ：http://www.e-marutomi.com/
従業員数：29人
事業内容：呉服・宝飾品などの販売、クリーニング、修整
採用計画：未定
理念/方針：三方良し経営（お客様、取引先、社員に喜ばれれば結果として会社も発展していく）

株式会社　魚沼農産

代表者：代表取締役　樋口　鈴枝
所在地：十日町市田中庚463-2
連絡先：☎763-3035
従業員数：９人
事業内容：笹だんご、ちまき、米、切りもちの製造・販売
採用計画：未定
理念/方針：本物志向

※はたログ掲載事業所を募集しています。詳しくは産業振興課まで

湯米心（ゆめごころ）まつのやま

松之山支所
☎596-3131

共同生活伝統の通学合宿事業開催

松之山地域では、小学4年生から中学3年生までを対象にした通学合宿事業を開催しています。この事業は、社会性・自立性・協調性を伸ばし、「生きる力」をはぐくむことを目的に行われ、学校や保護者などの協力を得ながら10年以上続けられています。

今年は、6月に三省地区コミュニティ施設で小学生の部を2回に分けて開催しました。昨年参加している5・6年生が中心となり、3泊4日の共同生活。どんな合宿にしたいかを自分たちで考え責任を持って行動しました。2日目の夜には納豆作りを体験。農舞台のシェフを講師に迎え、それぞれ食べたいと思う分量の大豆を紙コップに入れ、納豆菌を多く含む稲ワラを入れて発酵を待ちました。約35時間後の4日目の朝食、待ちに待った試食です。「おいしい！」「くさ～い！」と感想はさまざま。それでも自分で作った納豆は特別で、皆さん満足の表情でした。

参加した子どもたちにとっても、送りだした保護者にとっても貴重な体験となりました。

～心をひとつにして みんなでジャンプ～

ながなわとび大会開催

7月2日㈮、松之山体育館で第23回ながなわとび大会が開催されました。このながなわとび大会は、気軽にだれでも参加できるスポーツとして始まりました。1チーム12人は10人のとび手と2人のまわし手で構成。そのうち女子2人以上と大人2人以上含まれていることが条件で、何回飛ぶことができるかに挑戦します。この日は、中学生チームや各地域から小学生を含めた15チームが参加しました。競技は、中学生チームの「一跳入魂」が128回を跳び優勝。また、104回を跳んだ「はねトビ!!」チームがジャンプ賞に輝きました。

第24回 大厳寺高原

真夏の雪まつり開催

暑い夏を涼しく楽しみませんか？雪上特設ステージでパン食い競争やラムネ早飲み大会などミニゲームが盛りだくさん。味の屋台村やちびっ子が参加できるイワナのつかみ取りもあります。

家族・友達といっしょに夏の大厳寺高原に出かけませんか。

※ゲームの受付は当日本部テントで行います。受付開始は午前10時（予定）で、参加費は無料です

◆**日時**：8月14日㈯
午前10時30分～午後2時
◆**会場**：大厳寺高原　雪上ステージ
◆**問合せ**：市観光協会松之山支部
☎596-3011
http://www.matsunoyama.com/

かわに新聞

川西支所
☎768-3111

食を通じてふれあいの場を

～伝承×交流＝笹だんご？～

6月30日㈬、野口集落センターで、『野口どっこいしょ』（五十嵐一男会長）主催の、笹だんご作りが行われました。

中越大震災復興基金事業の一環で、味の伝承と、世代間交流を目的に開催されたこの行事には、16人が参加。5月末に採っておいたヨモギも使用し、手作りの笹だんごを作り上げました。

笑い声を響かせながら、アドバイスを聞き入る表情は真剣そのもの。参加した皆さんは笹だんごというご当地名産食品をとおし、予想以上の体験と交流ができました。

おいしく伝承、楽しく交流できました！

おいしい“お米”の秘けつは？

市では日本一の“お米”の収穫を目指し、さまざまな取り組みを行っています。7月7日㈬、地元農業者やNOSAI、農協、県と協力し、川西地域で、『水稲病害虫発生実態調査』を実施しました。これは、水田での現地調査で病害虫の発生実態を把握し、今後の防除対策を講じるために行われています。

こうした関係機関の後方支援と、農家の皆さんの協力と情熱が、おいしい“お米”を生み出します。実りの秋が待ち望まれます。

コシヒカリ2回目穂肥は、葉色のさめを確認してから！

笑顔と元気で地域活性化！

～お手伝いします、地域おこし～

今号2～5ページで詳しく紹介していますが、7月1日から仙田地区にも「地域おこし協力隊」が配置されました。中島大介さん（千葉県出身・37歳）、五十嵐潤一郎さん（埼玉県出身・37歳）の2人です。配置から間もなく1か月。その間、地区の皆さんへのあいさつ回りや農作業の実習など、忙しい毎日を過ごしています。

7月12日㈪、雨天となったこの日は、ビニールハウス内で草取りの実習が行われました。講師を務めた小林和治さん（中仙田・56歳）は、「若い男性が2人も来てくれて、地区としてとても助かりますし、期待をしています。都会ではできないことを、たくさん体験してもらえたらと思います(笑)。これからもっと交流を深めたいですし、こういったまたとない機会に、2人を通じていろいろなことに発展できたらすばらしいですね」と話しました。

中島隊員は、「自分が今まで学び、経験してきたことを生かし、この地域でお手伝いができればと思います」と話し、五十嵐隊員は、「まだ分からないことばかりですが、早く名前と顔を覚えてもらい、地域の皆さんと交流を深めたいです」と笑顔ではつらつと話してくれました。今後の活躍を期待しています！地域の皆さんからも、温かい声援をお願いします。

充実の表情でパチリ
八面六ぴの活躍を期待しています！

きらめき青春 16

十日町中学校生徒会本部

生徒会本部では、『新たなる挑戦』をスローガンに、その実現に向けて「活動の改善」「全校参加型の企画」「地域との交流」の３本柱を掲げ、率先して活動に取り組んでいます。今までの活動では達成できなかった目標に向かって、会長以下12人の本部役員と各委員会が連携し、新しいことにチャレンジして楽しい十中にしていこうと頑張っています。

福原さつき生徒会長――６月に、１週間毎朝、あいさつと同時にハイタッチをする「あいさつハイタッチ」運動を展開しました。その結果、生徒同士の交流が深まり、異学年との距離も縮めることができました。生徒会本部の活動は、最初は不安でプレッシャーを感じましたが、仲間の支えや先生からのアドバイスをもらい頑張っています。

小林大介先生――全校生徒が参加して良かったと思える活動をするために、本部役員全員が「何とか成功させたい、スローガンを実現させたい」と頑張っています。これからも失敗を恐れず活動を続けてほしいですね。生徒会本部の活動が、少しずつ全校に広がっていければと思います。

楽しもうスポーツ つくろう健康

スポーツ振興課　☎ 752-4377

ネージュスポーツクラブ　活動紹介
駅通り七夕まつりで体力測定

事務局　十日町市総合体育館内　☎752-6202
ホームページ http://www.neige-sc.jp/

ネージュスポーツクラブでは７月２日㈮の夕方から、駅通りの七夕まつりに「体力測定」のブースを出展しました。握力・上体起こし・長座体前屈の３種目を測定し、参加者の体力のレベルを合計得点で計算。規定以上の高得点を記録した人には景品を進呈するといった内容で、楽しくワイワイと体力測定を楽しんでもらいました。

子どもたちや家族連れが多い中、浴衣姿で挑戦するお嬢さんや、驚異的な握力を記録するお父さんなど、参加者もさまざまで例年以上に大盛況でした。参加者たちは、それぞれ自分の体力を確認して一喜一憂していました。111人と多くの人から挑戦してもらい、過去最高のにぎわいでした。

自分の体力を知り、日々の健康管理や体力づくりをしっかりと行いましょう。

街中ウォーク　目指せ世界一周40,000㎞
７月３日現在の歩行距離　10,751㎞

お～い！昔話（六十一）

「薬師の森」の巻（千溝）

今からずーっと昔のこと。干溝の薬師堂の周りには、こんもりとした薬師の森がありました。

ある晩、一人の旅人が通りかかりました。ムラはすっかり寝静まっていたので、旅人は堂の前にある石造りの欄干橋を通って森を通り抜けようとしました。

すると突然、大木の向こうからものすごい勢いで黒い怪物が飛び出してきて、「うおっ」というすさまじい気合いを浴びせて消えました。旅人は腰を抜かして必死に逃げました。

次の夜、今度は馬に乗った侍が通りかかりました。欄干橋を通り過ぎようしたときです。橋の上からあの化け物がものすごい勢いで飛び出してきました。しかし、そこは肝のすわった侍、目にもとまらぬ早業で腰の刀を抜き、「えいっ」と切り下げました。怪物は紙一重でかわし、さっと木立に消えました。次の瞬間、闇の中から空気を切り裂くような鋭い気合いが来て、「あっ」と受け止める間もなく、侍は馬ともども投げ飛ばされてしまいました。

翌朝から村中は大騒ぎ。「薬師の森に化けもんが出る」「目が四つもある一つ目小僧だてや」「だいか見てきてくれ」「やだ」…。

「おら行ぐぜ」。力自慢の三人の若者が名乗りを上げ、その夜、薬師の森に入りました。欄干橋にさしかかると、奥のお堂の前に灯明がともり、黒いかたまりが何やら念仏を唱えています。三人は勇気を振り絞って「おい」「こら！」と叫びました。化け物は、立ち上がって近づいてきます。三人は恐ろしくなって、地べたにひれ伏しました。

「頭を上げろ」。雷のような声におそるおそる顔を上げると、黒い衣に身を包んだ大きな体の坊さんが立っています。「心配いらねね。わしはこの森で人知を超えた力を得ようと修業している者。今夜ついに望みがかない、上方へ行ってこの力を世のため人のために使うのじゃ」と言って、いずこともなく立ち去りました。

以来、化け物は出なくなり、薬師の森は広場になりました。この夏、お堂の隣に鎮守様も完成します。

昭和の十日町 No.16

～山内写真館の世界～

防空演習のバケツリレー

- 撮影時期：昭和20年ころ
- 撮影場所：本町２丁目

戦局が日に日に悪化し本土決戦が口にされるようになると、国防婦人会を中心に空襲に備えて消火訓練が行われました。写真では、防空頭きんをかぶり、水を満たしたバケツを手渡しで運んでいます。沖縄戦後は危機感が一層高まり、一人一殺の竹槍訓練までも行われました。

●問合せ：情報館　☎750-5100

GUIDE

お知らせ・ガイド
市役所 TEL 757-3111

催し講座

第56回原水爆禁止十日町市民大会

●日時＝8月6日㈮午前8時～8時30分●会場＝キナーレ平和の火前●問合せ＝原水爆禁止十日町市協議会事務局（生涯学習課内☎757―8918）

原爆が広島に投下された8月6日午前8時15分、長崎に投下された9日午前11時02分に、家庭や職場でも黙とうを捧げませんか。

なかさと田舎体験推進協議会設立記念 観光振興と地域活性化講演会

今年から中里地域で田舎体験の受け入れを始めます。中里らしい田舎体験についていっしょに考えませんか。●日時＝8月5日㈭午後2時30分～4時●会場＝中里支所●入場料＝無料●内容＝講演「体験型観光で地域が生まれ変わる！」藤澤安良さん（体験教育企画代表）●問合せ＝観光交流課（☎757―3100）

「森の学校」キョロロ 8月の里山体験プログラム

日　時・テーマ
1日㈰・7日㈯・8日㈰・11日㈬～17日㈫・21日㈯・22日㈰・28日㈯・29日㈰ 午後1時30分～3時：里山の生き物探検
7日㈯ 午前9時30分～正午：チョウ調査（無料）
8日㈰・13日㈮・22日㈰ 午後3時10分～4時：昆虫標本づくり講座
14日㈯　※松之山温泉「地炉」集合 午後1時30分～5時：花ごよみ調査（無料）
28日㈯ 午前5時～8時：探鳥会（無料）

※小学3年生以下は保護者の同伴が必要です
●参加費：大人1,000円、小・中・高生600円（入館・入山料込み）
※市内小・中学生は入館料無料のため参加費300円
●集合場所・問合せ
キョロロ　☎595-8311

ドーム中里き☆ら・ら 8月のプラネタリウム

●投影日時＝8月1日㈰・8日㈰・15日㈰・22日㈰午前11時～（約40分間）●内容＝「8月の星空」（定期番組）、「よだかの星」（企画番組）●入場料＝大人200円、中学生以下100円●問合せ＝中里公民館（☎763―2493）

とおかまち市民楽校〈夏休みアドベンチャー編〉

●日時＝8月19日㈭午前10時～11時30分※小雨決行●会場＝清津川フレッシュパーク●参加費＝無料●定員＝40人●テーマ＝「水辺の生きものさがし」●講師＝南雲敏夫さん（自然観察指導員）●申込み・問合せ＝生涯学習課（☎757―8918）

わたしの主張 十日町・中魚沼地区大会

中学生の主張を聞いてみませんか。●日時＝8月10日㈫午後1時30分～●会場＝市民会館●入場料＝無料●問合せ＝十日町地域振興局健康福祉部（☎757―2400）

ミオンなかさとふれあい祭り

花火大会やリコーダーコンサート、たくさんの模擬店が並びます。●日時＝8月1日㈰午後2時～8時●会場・問合せ＝ミオンなかさと（☎763―4811）

県展十日町市・津南町入選作品展

●日時＝8月9日㈪～15日㈰午前10時～午後6時（最終日は4時まで）●会場＝キナーレ●入場料＝無料●問合せ＝県展十日町市津南町作品展実行委員会・野村（☎752―3650）

体力づくり支援センター短期教室・イベント

詳しくは問い合わせてください。【夏休み短期水泳教室】●期間＝8月29日㈰まで●内容＝4日間集中コース、1日特訓コース、幼児コース【わんぱくキッズ大冒険！サマーキャンプ】●期日＝8月15日㈰～17日㈫●会場＝群馬県赤

広告掲載

※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

第29回 十日町小唄日本一優勝大会

7月4日㈰、第29回十日町小唄日本一優勝大会がクロス10で開催されました。市内のほか県内外から出場した80人が、自慢のノドで日本一の座を競いました。総合優勝には、60歳未満の部で優勝した滝沢愛子さん（茨城県小美玉市・46歳、写真中央）、60歳以上の部優勝に田村美紀子さん（聖籠町・61歳、写真左）、少年少女の部優勝に渡辺花梨さん（長岡市・9歳、写真右）が選ばれました。総合優勝した滝沢さんは、「とても緊張しました。4回目の挑戦で総合優勝できるとは思っていなかったので、すごくうれしいです。十日町小唄は、うたっていると雪国の情景が浮かんできて、とても良いうただと思います」と喜びを語りました。

まちの話題 TOWN TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画政策課広報広聴係（☎757-3112）へ、気軽にお寄せください。

tokamachi topics

立ち直りを支える取り組みを

7月6日㈫、保護司会主催で「第60回社会を明るくする運動公開ケース研究会」がユーモールで行われました。保護司は犯罪や非行に陥った青少年などの社会復帰の手助けが主な役目です。今回は地区内から保護司の皆さんや小・中学校の先生などが集まり、「立ち直りを支える取り組みについての理解促進」をテーマに討議しました。これらの話し合いは、今後の活動に生かされます。

おかげさまで7周年　越後妻有交流館 キナーレ

7月4日㈰、キナーレでオープン7周年を記念した「Ring Ring Ring～笑顔でつながるみんなのわっか～」が開催されました。もちつき大会やじゃんけん大会のほか、特設ステージでは十日町中学校吹奏楽部の演奏会やダンスステージ、今、大人気のお笑いコンビ「Wコロン」のライブなどがあり、エンディングでは福まき大会も行われました。会場ではステージショーのほか、フリーマーケットや絞り染め・陶芸の体験コーナー、露店などが開かれ、大勢の家族連れなどでにぎわいました。

城青少年交流の家）●**対象**＝小学生●**参加費**＝13、200円●**定員**＝18人●**申込み・問合せ**＝十日町体力づくり支援センター（☎758―3343）

清田山自然運動公園まつり

雪のすべり台や雪中宝探し、うなぎのつかみ捕りなどイベント盛りだくさん！●**日時**＝8月15日(日)午前10時～午後2時30分●**会場**＝清田山キャンプ場●**問合せ**＝市観光協会中里支部（☎763―3168）

2010 千年の森ミューズフェスティバル

地元音楽団体と首都圏の音大生、コーラス団体が交流音楽祭を行います。●**日時**＝8月8日(日)午後2時～（開場1時30分）●**入場料**＝1、000円●**会場・問合せ**＝千手中央コミュニティセンター（☎768―2308）

第19回ゆかたでおいでよコモ通り夏まつり

フラメンコやフリーマーケット、露天市などイベントが盛りだくさんです。●**日時**＝8月7日(土)午後5時～9時30分●**会場**＝コモ通り歩行者天国●**問合せ**＝青山商店（☎752―2191）

キナーレ体験工房館 浴衣でお茶会に出ませんか

キナーレカフェでのお茶会に浴衣で参加しましょう。●**日時**＝7月29日(木)午後1時30分～3時30分●**参加費**＝1、000円※浴衣一式持参（有料貸出あり）●**会場・申込み・問合せ**＝キナーレ（☎752―0117）

十日町市芸術協会 第21回美術鑑賞ツアー

詳細は問い合わせてください。●**日時**＝8月29日(日)午前6時30分出発●**行き先**＝無言館、美ヶ原高原美術館（いずれも長野県）●**参加費**＝10、000円●**定員**＝先着90人●**申込み**＝8月10日(火)までに、中央公民館に用意してある申込書を中央公民館窓口に提出●**問合せ**＝宮沢（☎758―2965）

劇団御の字第24回公演「ラジオ ディズ ワンダー」

●**日時**＝①8月7日(土)午後7時30分～②8月8日(日)午後2時～（いずれも開場は30分前）●**会場**＝市民会館●**入場料**＝大人1、000円（当日1、200円）、高校・大学生500円（3人以上で1人300円）、中学生以下無料●**問合せ**＝二瓶（☎090―7816―7734）

GUIDE 募集

(福)松涛会職員募集

22年9月1日採用の職員を募集します。●**募集職種・人数**＝介護老人保健施設希望の里松涛園事務長1人●**応募資格**＝管理職経験が5年以上あり、医療や福祉に関心のある人●**選考方法**＝書類選考・面接●**申込み**＝8月10日(火)までに、応募書類（作文あり）を松涛会に提出●**問合せ**＝ハローワーク十日町（☎757―2407）

十日町おおまつり 明石万灯・大民謡流し 参加団体募集

●**日時**＝8月25日(水)午後7時～8時30分（予定）●**申込み・問合せ**＝8月4日(水)までに明石万灯：十日町商工会議所（☎757―5111）、民謡流し：市観光協会十日町支部（☎757―3345）

皇居勤労奉仕団団員募集

第38回奉仕団の団員を募集します。出発日の翌日から4日間、赤坂御所や皇居などの清掃と除草をします。●**出発日**＝23年4月上旬の日曜日（4泊5日）●**参加費**＝74、000円●**対象**＝75歳までの人●**定員**＝先着50人●**申込み・問合せ**＝8月31日(火)までに近藤（☎755―2453）

GUIDE 税

7月の納税・納付

7月は固定資産税第2期、国民健康保険税第4期及び介護保険料第4期及び後期高齢者医療保険料第4期の納付月です。期限（8月2日）内に納めましょう。●**問合せ**＝税務課・市民生活課

平成22年度　博物館 夏季特別展

壊されるモノ

― 土偶・石棒・石皿からみた縄文の祭祀 ―

祭祀の中で故意に破壊される遺物を集め、縄文人の精神世界に迫ります。会期中の毎週日曜日午後1時30分～2時には展示解説をします。

◆**会期**：7月31日(土)～9月5日(日)※月曜休館
午前9時～午後5時（入館は4時30分まで）

◆**観覧料**：高校生以上300円、中学生以下無料

◆**講演会**

日時：8月28日(土)午後1時30分～4時30分

会場：情報館　　参加費：無料　※申込み不要

①「土偶のかたちと祭祀のかたち」
講師：原田昌幸さん（文化庁美術学芸課）

②「石棒　―壊される石製品―」
講師：長田友也さん（南山大学）

◆**問合せ**：博物館　☎757-5531

GUIDE その他

8月の休館日

●**中央公民館**＝毎週月曜日
●**千手中央コミュニティセンター**＝毎週火曜日
●**博物館**＝毎週月曜日
●**情報館**＝毎週月曜日
●**市総合体育館**＝17日(火)
●**川西総合体育館**＝11日(水)・25日(水)
●**松代総合体育館**＝毎週月曜日
●**キョロロ**＝休館日なし
●**ひだまりプール**＝休館日なし

市内のプールを開設します

施設名	開設期間	開場時間	定休日	使用料	問合せ
市民プール	7月25日(日)～8月22日(日)	午前9時～午後5時 ※市民プールのみ8月11日(水)まで午後6時まで開場	なし	高校生以上300円、小・中学生200円、幼児100円	☎752-4377（752-0737）
松代プール					☎597-2301（597-3607）
室野プール					☎597-2301（598-2715）
松之山プール	7月28日(水)～8月27日(金)				☎596-2265（596-2194）

※開設期間中は（）内の電話番号に問い合わせてください

農地パトロールを実施します！

遊休農地の実態把握・発生防止や農地の違反転用の早期発見・是正指導、農地への不法投棄発見などを目的に、各地域の農業委員がパトロールを行います。●**期間**＝7月31日(土)～8月8日(日)●**問合せ**＝市農業委員会事務局（☎757―3286）

東北電力などを名乗る不審電話に注意！

東北電力や東北電気保安協会を名乗り、「電気料金を安くできるので確認させてほしい」などと言って訪問しようとする不審電話が発生しています。東北電力や東北電気保安協会では、無料で屋内配線の点検訪問を実施していますが、電気料金の見直しを目的とする訪問は行っていません。不審に思ったらすぐに連絡してください。●**問合せ**＝東北電力コールセンター（☎0120―175―466）

むし歯のないよい歯の子

6月の3歳児健診を受けた子37人

よい歯の子	住所	保護者
保坂美波	（高田町3西）	大介
入田綾乃	（丸山町）	剛
根津快成	（加賀糸屋町）	典広
佐藤柚葉	（稲荷町3南）	栄作
根津ひか梨	（稲荷町西）	義浩
庭野人和	（上川町）	岳史
萬羽千樹	（田川町1）	直樹
福島紗来	（南新田町1）	祐介
二瓶成寿	（南新田町2）	良暁
富澤葵	（南新田町2）	幸宏
真霜結月	（四日町1）	崇
島田健太郎	（川治中町）	学
小林莉央	（城之古東町）	敏明
杣木健人	（錦町1）	勝秀
岡山小雪	（中村）	浩久
富井善輝	（稲葉）	善宇
柳歩邑	（高島2）	好弘
西本菜那	（上新田1）	信弘
竹内遑香	（下条栄町）	努
渡田雲都	（水口）	隆之
山田志成	（水口）	和博
南雲柚良	（美咲町）	武幸
大島空	（山崎）	秀樹
根津李果	（角間）	茂和
滝沢晃輝	（田代）	和也
関谷くらら	（松代）	敏郎

※保護者の承諾を得て掲載しています

マタニティキーホルダーを無償配布します

市では、マタニティマークの普及を図り、妊婦に優しい環境をつくるために、7月から母子健康手帳の交付申請をした人全員にマタニティキーホルダーを無償配布しています。市内に住所があり、既に母子健康手帳の交付を受けた妊婦さんで配布を希望する人は、母子健康手帳を持参し、健康支援課または各支所市民課においでください。

※この「マタニティマーク」を見かけたら、優しい思いやりの行動をお願いします

●**問合せ**
健康支援課母子保健係　☎757-9759

長岡まつり大花火大会 直通臨時列車を運転します

●**運転時刻**＝**【8月2日(月)】**十日町午後4時24分発～長岡5時28分着、長岡午後11時26分発～十日町午前0時14分着**【8月3日(火)】**十日町午後4時24分発～長岡5時28分着、長岡午後10時55分発～十日町11時44分着※いずれも宮内・越後滝谷・小千谷には停車しません●**その他**＝往復のJRと観覧席がセットのパック商品もあります※詳しくは問い合わせてください●**問合せ**＝JR十日町駅（☎752―2327）

●休日救急医

●診療時間：午前８時30分～午後５時
※昼休み時間が医療機関により異なりますので、午後の診療開始時間は問い合わせてください

期　日	医療機関名	住　所	電話番号
１日(日)	たかき医院	土市５	758-2361
８日(日)	大熊内科医院	山本町１	752-7066
14日(土)	本町クリニック	本町３	750-1160
	松之山診療所	松之山	596-2240
15日(日)	川西診療所	高原田	768-2034
22日(日)	山口医院	下条中央通り	755-2003
29日(日)	小林内科医院	中町	752-7155

●乳幼児健診

◎会　場…十日町保健センター（市役所隣）
◎持ち物…母子健康手帳、問診票、フッ化物歯面塗布希望確認票（１歳６か月児のみ）、視聴覚アンケート（３歳６か月児のみ）、着替えやおむつなど必要なもの
◎健診は体調の良いときに受診してください。欠席や体調が心配な場合は、本庁または各支所へ連絡してください。
◎３歳６か月児健診は事前に検査セットを送ります。届かない人は本庁へ連絡してください。
◎健診終了時間が遅くなることがあります。ゆとりをもって来てください。

事業名	期　日	受付時間	対象児
４か月児健診	25日(水)	午後１時～１時30分	22年４月生まれの乳児
10か月児身体測定	19日(木)	午前９時～９時30分	21年10月生まれの乳児
１歳６か月児健診	11日(水)	午後１時～１時30分	21年２月生まれの幼児
２歳６か月児身体測定	25日(水)	午前９時～９時30分	20年２月生まれの幼児
３歳６か月児健診	12日(木)	午後１時～１時30分	19年２月生まれの幼児

●離乳食教室

事業名	対象児	開催日
離乳のはじめてコース	２か月～４か月児	６日(金)
ステップアップコース	６か月～９か月児	20日(金)

会　　場　十日町保健センター（市役所隣）
受付時間　午前９時45分～10時
　　直接会場へおいでください
持 ち 物　母子健康手帳・筆記用具

●健康相談　保健師による相談

期　日	会場	受付時間
２日(月)・23日(月)	十日町保健センター(市役所隣)	午前9時30分～11時30分
12日(木)	吉田公民館	午前9時30分～11時30分
16日(月)	松代支所	午前9時～11時
17日(火)	川西支所	午前9時～11時
20日(金)	水沢公民館	午前9時30分～11時30分
	下条公民館	午前9時30分～11時30分
23日(月)	松之山支所	午前9時～11時30分
27日(金)	中条公民館	午前9時30分～11時30分
31日(火)	中里支所	午前9時～11時30分

※健康手帳のある人は持参してください

●乳幼児の健康相談　対象は乳幼児とその保護者です

期　日	会場	受付時間
12日(木)	子育て支援センター「くるる」	午前10時～11時30分
	松之山保育園	午前９時～11時
18日(水)	千手中央コミュニティセンター	午前９時30分～正午 午後１時～２時30分
	子育て支援センター「きらりん」	午前10時～11時
20日(金)	松代保育園	午前９時～11時30分

健康相談・休日救急医・離乳食教室・乳幼児健診・乳幼児の健康相談の問合せ

十日町本庁（代表）	川西支所（市民課直通）	中里支所（市民課直通）	松代支所（市民課直通）	松之山支所（市民課直通）
☎757-3111	☎768-4956	☎763-3121	☎597-2221	☎596-2169

あちこち

▼〝忘れられない出会い〟というものは、どなたにも経験があるのではないでしょうか？相手は人生の伴侶、親友、好敵手など、さまざまあると思います。▼妻との出会いもそうであったことは言わずもがな（笑）ですが、先日、小生にも齢32にして〝忘れられない出会い〟がありました。その人には大変失礼ですが、初対面で坊主頭・筋骨隆々の風ぼうに、家族に近いシンパシーを感じてしまったと言っても過言でありません。▼話をしてみても、格闘技、サッカー好き、おまけに風ぼうとは裏腹の下戸で、大の甘党というところまで同じではありませんか！兄・姉のちょう愛というものを知らない小生は、これから兄と慕い、お付き合いして行きたい人との出会いとなりました。

（入）

▼〝夏休みはどう過ごしますか〟とラジオから流れる声を聞いて、もうそんな時期かと気づきました。たくさん待っている楽しみを思えば、たくさん出る宿題もなんのその！とはなかなかいきませんでしたが、１か月はあっという間で、もっと長ければいいのにと毎年思ったものです。▼ちょっと街から離れて見上げれば、満天の星空が広がります。でも、今の時期はどんな星座が見られるのか、星座はどこらへんにあるのか、解説を聞きながら眺める星もオツです。『熱中・夢中』の取材で伺ったプラネタリウムに、こちらが夢中になりました。夏休みのちょっとしたお出かけに、自由研究の参考に、皆さんも足を運んでみませんか。

（五）

●ちびっこひろば

なかよしランド

８月はお休みです。
●問合せ　中央公民館　☎757-5011

いっしょにあそぼ

８月はお休みです。
●問合せ　水沢公民館　☎758-3101

ぐりぐらルーム

８月はお休みです。
●問合せ　水落　☎756-2254

おはなしひろば

今回はバスで昔話のゆかりの場所へ行きます。
●日　時　５日(木)　午前８時30分～午後０時30分
●集合場所　中里総合センター
●対　象　小学生とその保護者　●定　員　20人
●申込み・問合せ
７月30日(金)までに中里公民館☎763-2493

おはなしたまてばこ

●日　時　12日(木)　午前10時～11時
●対　象　乳幼児とその保護者
●会場・問合せ　情報館　☎750-5100

読み聞かせの会「どんぐり」

●日　時　21日(土)　午後２時～３時
●対　象　幼児～小学生
●会場・問合せ　情報館　☎750-5100

おはなしぴよぴよ

●日　時　７日(土)・14日(土)・28日(土)
　　午前10時30分～11時
●対　象　乳幼児
※７日のみ午後２時～２時30分、対象：小学生
●会場・問合せ　情報館　☎750-5100

おはなしの会「ふきのとう」

●日　時　21日(土)　午前10時～11時
●会　場　千手中央コミュニティセンター
●対　象　乳幼児～小学３年生
●問合せ　保坂　☎090-7814-9462

十日町おやこ劇場～おはなしてんこもり～

８月はお休みです。
※加賀文庫は随時貸し出しています。
●問合せ
十日町おやこ劇場事務所・加賀書院 ☎752-2114

●心配ごと相談　問合せ　社会福祉協議会　☎750-5010

会場：社会福祉協議会（本所・支所）
時間：午後１時30分～４時
▽十日町本所　毎週木曜日※26日を除く
▽松代支所　６日(金)　▽松之山支所　10日(火)
▽中里支所　20日(金)　▽川西支所　24日(火)

●こころの健康相談

不眠、不安、意欲の低下などで悩んでいませんか。本人でも家族でも無料で相談できます。
●日　時　19日(木)　午後２時～４時
●会　場　十日町地域振興局健康福祉部（保健所）
●医　師　佐藤医師（中条第二病院）
●申込み・問合せ　十日町地域振興局健康福祉部
　　地域保健課　☎757-2402

●全血献血

●期日・会場　10日(火)　下条公民館
　　16日(月)　市役所本庁
●受付時間　午前10時～正午
　　午後１時～３時30分
●問合せ　健康支援課母子保健係　☎757-9759

●各種相談のお知らせ

●ジョブカフェ（若者のための仕事相談）
おおむね30代半ばまでが対象です　※要予約
５日(木)・19日(木)　午前10時～午後３時
会場：本町分庁舎　☎757-3139

●定例行政相談
毎月第２金曜日　午前10時～正午
会場：本庁消費生活相談室・行政相談室

●行政相談
【川西地域】25日(水)　午後１時～３時
　　会場：はあとふる川西
【中里地域】21日(土)　午後１時30分～３時30分
　　会場：中里支所
【松代地域】６日(金)　午後１時30分～４時
　　会場：社会福祉協議会松代支所

●法律相談
電話で市民生活課市民年金係へ要予約
毎週木曜日　午後１時30分～４時
会場：本庁消費生活相談室・行政相談室

●多重債務相談
電話で市民生活課交通生活係へ要予約
11日(水)　午後１時30分～４時30分
会場：本庁消費生活相談室・行政相談室

●消費者相談
毎週月曜日　午後１時30分～４時
会場：本庁消費生活相談室・行政相談室

●定例社会保険・年金相談
12日(木)・26日(木)
午前10時～正午、午後１時～３時
会場：クロス10

●教育・少年相談
月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前９時～午後５時
会場：教育センター（情報館内）
※電話相談（☎756-5010）も行っています

●女性相談専用電話
月～金曜日（休日・祝日・年末年始を除く）
午前８時30分～午後５時15分　☎757-3701

■発行/十日町市役所 〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地 TEL.025-757-3112 FAX.025-752-4635
E-mail koho@city.tokamachi.lg.jp URL http://www.city.tokamachi.niigata.jp ■編集/企画政策課広報広聴係

携帯サイト

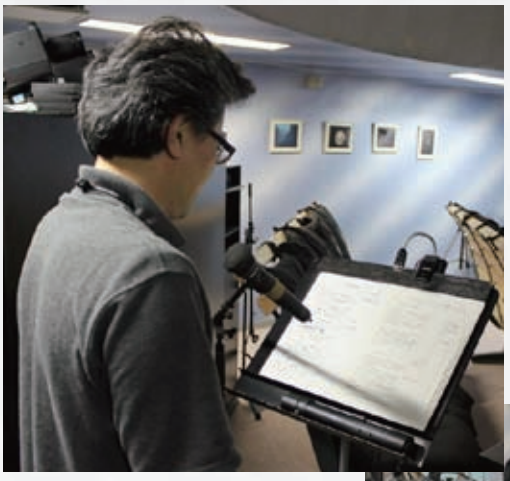
熱中夢中 この時 28

プラネタリウム運営委員会

き☆ら・らの番組はこだわりの積み重ね

●問合せ 中里公民館 ☎763―2493

中里ショッピングセンターユーモール内の「ドーム中里き☆ら・ら」は、県内でも数少ないプラネタリウムの1つ。平成7年の開館以来、運営をしているのがプラネタリウム運営委員会です。毎月日曜日の定期投影のほかに、団体投影や学習投影も行い、星空の美しさや楽しさを伝えています。



投影はナレーション担当と操作担当の二人一組で行います。もちろん番組はメンバーの手作り。子どもからお年寄りまで客層が広いので、一番の課題は“分かりやすい番組づくり”です。

定期投影を年12回以上見たお子さんは、『チビッコ天文博士』に認定されます（写真左から早川綾乃さん、早川範さん、山崎明さん、福崎広大さん）。

十日町星の会会員や星が好きな有志の皆さんなど、現在は11人が所属しています。運営を始めた当初は何もかもが手探りで、同じくらいの規模の施設へ何度も視察に行き、番組づくりや投影方法の参考にしたそうです。代表の渡辺健一さん（学校町2・53歳）は、「専門家ではないので、資料を集めて原稿を作るのは大変ですが、委員の皆さんが子どもたちのためにと一生懸命にやってくれるからこそ、15年続けてこられました」と話します。定期投影は、星空散歩と企画番組の2本立て。投影番組は、15年前に作成した内容に毎年少しずつ手を加えながら投影しています。いわば〝秘伝〟のシナリオです。企画番組は、「できるだけタイムリーな話題を伝えたい」と毎月内容を変えています。今年は、望遠鏡を使った星空観察とプラネタリウムを組み合わせた星空学習会も計画しているとのこと。「〝子どもたちに本物の宇宙飛行士の話を聞かせてあげたい〟というのが夢。20周年くらいに企画できるといいかな（笑）」と渡辺さん。運営委員会は、これからも子どもたちに星空の魅力を伝えていきます。手伝ってみたい人は、ぜひご一報を！